

記入例

学校電話番号	学校担当者氏名	推薦状整理番号
この欄は学校担当者が記入します。		

高等学校奨学金奨学生願書

神奈川県教育委員会教育長 様

* 太枠内を記入してください。

応募者、保護者
それぞれが自筆
で署名してくだ
さい。

申込年月日	2023 年 4 月 7 日									
アフリガナ	カナガワ タロウ									
氏名 (本人自署)	神奈川 太郎									
年月日	2	0	0	6	年	4	月	1	0	日
アフリガナ	カナガワ カズオ					本人との続柄				
保護者氏名	神奈川 和夫					父				

高等学校奨学金を次の貸付月額で貸付けを受けたいので願い出ます。
また、貸付けを受けた上は、私（奨学生）は、卒業後（退学）後は、滞りなく返還することを誓約します。

希望する貸付月額を○で囲んでください(1つ)。

貸付月額 貸付月額について、次の表の金額の中から希望する金額を○で囲んでください。
※ ○がない場合は確認が必要で、貸付時期が遅くなる場合があります。

新入生	国公立	10,000円	20,000円	30,000円		
	私立	10,000円	20,000円	30,000円	40,000円	50,000円
新入生以外	国公立	10,000円	20,000円			
	私立	10,000円	20,000円	30,000円	40,000円	
	貸付月額に1万円を加算した額で貸付けを希望する	希望する場合はこの欄に○をし、金額を記入してください。			国公立	30,000円
				私立	50,000円	

○を付ける
新入生以外で、この欄の金額を選択する場合は、加算申請理由書の提出が必要です。

※ 新入生以外の方で、貸付月額に1万円を加算した額で貸付けを希望する場合は、当該欄及び金額に○をし、別途「高等学校奨学金加算申請理由書」の提出が必要です。
※ 新入生以外の方で「加算申請理由書」の提出が不要な場合は、貸付月額は国公立の場合は20,000円、私立の場合は30,000円を希望する金額として提出してください。

本人住所	〒 231-8588 横浜市中区日本大通1		
電話番号	045-210-8251		
保護者住所	(本人と異なる場合の) 〒		
電話番号	(自宅)		
在籍校	県立 ○	卒業見込年月	
	全日 ○ ・ 定時 ・ 通信制	第 2 学年	2025年 3月
奨学生番号	2022 - 9999	前年度以前に神奈川県奨学金の貸付けを受けた場合に記入してください。	

裏面も必ず記入してください。

※ 教育委員会使用欄 (記入しないでください。)

保護者等1所得割	保護者等2所得割	所得割の計	生活保護受給

同 一 生 計 者	続柄	氏名	在籍校・勤務先
	本人	表面記載のとおり	
	父	神奈川 和夫	(株) 横浜商事
	母	神奈川 花子	川崎スーパー
	姉	神奈川 百合	東日本大学 3年
	祖父	神奈川 寅雄	無職 (年金収入)

【添付書類】

次の書類を添付して学校へ提出してください。

(1) 世帯全員の住民票

- ・ 続柄の省略はしないでください。
- ・ 本籍（国籍）及び住民票コードは不要です。
- ・ マイナンバーが記載されていないものとしてください。

(2) 保護者全員の所得に関する証明書類（次のいずれか）

- ・ 市町村民税・県民税特別徴収税額通知書（コピー）
- ・ 市町村民税・県民税税額決定・納税通知書（コピー）
- ・ 市町村民税・県民税課税（非課税）証明書（コピー可）
- ・ 生活保護受給証明書（原本）

家計が急変し、家計急変後の収入で所得審査を希望する場合は、家計急変の理由を記載し、家計急変後の収入を証明する書類※を添付してください。

※ 給与明細(3か月分以上)、離職票のコピー、退職証明書等

- ◎ 家計急変（保護者の解雇・退職・事業の廃業・収入の減少等）があり、家計急変後の収入で所得審査を希望する場合は、上記の欄に家計急変の理由を記入し、家計急変後の収入を証明する書類を添付してください。

(家計急変の理由)

- ◎ 随時採用（5月以降）に申し込む場合は、希望の貸付開始月に○をしてください。

貸付開始月	4月分から	申込月分から
-------	-------	--------

- ・ 随時採用（5月以降）に申し込む場合は、「4月分から遡っての貸付」又は「申込月分からの貸付」を選択することができます。
- ・ 4月時点で応募要件を満たしていなかった場合は、申込月分からの貸付となります。
- ※ 4月時点で神奈川県外に在住していた場合は、申込月に在籍していた場合など

随時採用に申し込む場合は「4月分から」または「申込月分から」のどちらかに○をしてください。

高等学校奨学金加算申請理由書

記入例

この理由書は、貸付月額に1万円を加算することを希望する場合のみ作成します。

令和5年4月7日

神奈

本人氏名
(本人自署)

神奈川 太郎

学校名

県立〇〇高等学校

高等学校奨学金
加算申請理由書
を記入し
ます。

より申請

募集案内をよく読んで、4つの中から区分を1つだけ選んで、○をつけてください。

※「国家資格等の取得目標」を選択した場合は、その国家資格等の名称も記入してください。

※ いずれか	※ 国家資格等	成績	学習活動・特別活動等	出席状況	国家資格等の取得目標
					○
国家資格等の名称		英語検定2級			

次のことについて、本人が自筆で記入してください（裏面もあります。）。

1 加算を必要とする理由・使い道

奨学金は、教育にかかる費用に充てるために貸付けを行っています。
なぜ、1万円の加算が必要となるのか、奨学金を何に使うのか、具体的な理由を記入してください。

2 奨学金の返還についての考え方

奨学金は貸付けですから、高校等卒業後に、奨学生本人が返還しなければなりません。
みなさんが返還した奨学金が、次の奨学生(後輩)に繋がっていくことについて、どのように考えますか。
また、自分自身の返還について、考えを記入してください。

(成績、学習活動・特別活動等又は出席状況を加算申請事由とする場合)

(資格取得目標を加算申請事由とする場合)

3 前年度に頑張ったこと

3 この国家資格等を選んだ理由

・成績
・学習活動・特別活動等
・出席状況
のいずれかを加算申請事由とする場合は、こちら側に記入します。

それぞれの理由に応じて、前年度中に頑張ったことを記入してください。

(例)
<成績>学習への取組み
<学習活動・特別活動等>
部活動や委員会活動など、学校での取組み
<出席状況>
学校生活について

在学中に国家資格等の取得を目標とすることを加算申請事由とする場合は、こちら側に記入します。

その国家資格等を取得しようと思う理由、その国家資格等を今後どのように役立てていくのか、具体的に記入してください。

また、国家資格等を取得するための取組みについても記入してください。

※ 資格取得目標を加算事由とする場合は、この欄は記入不要です。右欄「この国家資格等を選んだ理由」のみ記入してください。

※ 成績、学習活動・特別活動等又は出席状況を加算事由とする場合は、この欄は記入不要です。左欄「前年度頑張ったこと」のみ記入してください。